

むろまちしょうスクールカウンセラーだより

平成20年度第7号（12月号）

京都市立室町小学校
発行日／平成20年12月2日
文責／スクールカウンセラー
加藤征宏

児童のみなさんへ

みなさんは、眠ると、夢をみることがありますか？

夢を見てもすぐに忘れてしまいますか？あるいは、いつまでも忘れられず、頭のかたすみにのこっていることが多いですか？

人には無意識のころ（気づくことのむずかしいころの部分）があり、それが夢にあらわれます。

こわい夢を見ると、眠りづらかったり、朝起きたときにいやな気持ちにさせられることがあります。また、よくわからない夢だと考えこんでしまうこともあります。

逆に、よい夢を見ると朝起きたとき、気持ちがよいものです。

気づくことがむずかしいけれども、夢には本当のじぶんのころや気持ちがあらわれています。このため、夢をだれかに話してふりかえってみるのも、じぶんのせいちょうにはよいものですよ。

そうだんを希望されるみなさんは、学校の先生やスクールカウンセラーに申しこんでください。

12月にスクールカウンセラーが来る日
月曜日 お昼12:40～夕方4:40
1日、8日、15日



保護者の方へ

お子さんのことで、最近少し様子が気になる、以前からお子さんのことで気になっていたが少し相談してみようと思った、などということがおありかと思えます。そういう時には気軽にご相談ください。相談をご希望される場合、学級担任など、身近な先生にお申し込みください。